

公益社団法人 大分県薬剤師会



# おおいた 県薬会報 一般公開版

通号 204

紅葉に染まる福貴野の滝

Point of View [視点]

拡がる薬剤師の職能と調剤業務

O・P・A薬局 薬局長 岸本 和義

vol. 56 -5

2022 NOVEMBER

11

Journal of The Oita Pharmaceutical Association

# 視点

## 広がる薬剤師の職能と調剤業務

O・P・A薬局 薬局長 岸本 和義



大分県薬剤師会の会員の皆様、関係機関の皆様には大変お世話になっております。心から深く感謝申し上げます。

この度、“視点”をとの命を受けました。身の引き締まるおもいであります。

私は大学を卒業後、製薬会社に就職し医家向営業部社員として岡山県勤務を振り出しに各県を回りました。当時、クスリ屋さんといえはゆるパパママストア的なスタイルの比較的小規模の薬局さんと、中小のクスリ屋さんで薬や雑貨を量販するドラッグストアがある時代でした。最初に担当した大病院、倉敷中央病院(1,000床)のことが今でも懐かしく思い出されます。

さて、ご承知のごとく、総務省によると2025年には団塊の世代が75歳を超え、高齢人口は3,500万人に達する時代が来ます。認知症高齢者数は2025年には約320万人になると推計されています。

高齢人口が急激に増加する大都市、緩やかな増加だが人口は減少する町村部。このような中、要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が推進されています。

平成27年には厚労省から「患者のための薬局ビジョン」～「門前」から「かかりつけ」そして「地域」～が示されました。多くの薬剤師が必ず目にする言葉であり、確実に「2025年

までに、すべての薬局がかかりつけ薬局としての機能を持つことを目指す」という目標達成のための施策が「いま自分たちの目の前」で進行しています。

O・P・A薬局は現在、かかりつけ薬剤師の取り組み、24時間対応、在宅訪問の開始、医療機関等との連携、3月から津久見市の保戸島診療所へ薬剤師1名派遣。「厚労省新卒薬剤師の病院研修事業」実施を受けて、大分県薬剤師会からO・P・A薬局職員(6年生新卒薬剤師)1名を10月1日から3か月間大分大学医学部附属病院での研修に行かせてもらっています。県薬会報にO・P・A薬局の日常業務と並び実施している特別な活動などを、“O・P・A薬局だより”でご紹介しておりますので一読していただけたら幸いです。

調剤業務につきましては、県立病院の処方内容は治療の特殊性の為と思われませんが、処方内容は重たく手間、時間がかかる調剤が多くあります。

「かかりつけ薬剤師」として役割発揮に向けて対物業務から対人業務へと変わっていくため職員一同頑張っているところです。調剤機器の

効率的活用や監査機器等の適切な活用を薬剤師の負担軽減につなげて、質の良い調剤業務や対人業務ができる薬局になると良いなと思っております。

大分県立病院では「外来がん化学療法の質向上のための取り組み」のためレジメンを患者に提供し、他の医療機関に提示するよう指導。薬局とはレジメン情報等に基づいたトレーシングレポートでの連携が始まるでしょう。

リフィル処方箋の発行は11月1日から開始されました。今後リフィル処方箋の導入が複数科で進められたら薬剤師の業務内容はますます拡大し、より一層の研鑽と修養が必要となるでしょう。

コロナ禍が3年も続くなかで、社会活動もかなり変化しました。医療「0410対応」についてはオンライン診察、オンライン服薬指導が可能となりました。コロナ感染の拡大のなか、ホテル療養や自宅療養を通じて通信機器が大事な手段となりました。

将来、薬剤師の業務についてデジタル技術などの技術革新が進展してもそのコミュニケーション技術を使うのは薬剤師ですから、地域で活躍する薬剤師の業務はますます拡大するのだと確信します。

**薬剤師法 第一条（薬剤師の任務）**を忘れないようにしたいと思います。

\*思い起こせば、いろいろなことがあったと思います\*

昭和47～8年ころは現在のような調剤薬局などなかった時代です。昭和49年に処方箋にインセンティブがついて分業元年となったと思います。

それから何年経ったのでしょうか

……………「ひくれてみちとおし」

## 視点

拡がる薬剤師の職能と調剤業務

O・P・A薬局 薬局長 岸本 和義

## 特集

薬と健康の週間 報告

大分県薬剤師会

国東市薬剤師会

会長 岩 明子

豊後大野市薬剤師会

まえはら調剤薬局 二ノ宮綾子

大分県薬剤師会薬事情報センター

令和4年度 おくすり110番報告

## 第81回九州山口薬学大会

女性薬剤師部会 担当理事 前原 理佳

## 第55回日本薬剤師会学術大会

参加報告

災害対策委員会 委員 谷池 仁志

## シリーズ 資格紹介

大分県ではまだ少ない小児薬物療法認定薬剤師とってみませんか？

ワタナベ薬局 上宮永店 松本 康弘

検査センターだより

O・P・A薬局だより



## 大分県薬剤師会

**日 時**：令和4年10月18日（火） 7:30～8:30

**場 所**：大分駅前（北口広場・南口広場）

**参加者**：大分県薬剤師会、大分県医薬品登録販売者協会、  
大分県医薬品卸業協会、大分県製薬協会、  
大分県医薬品配置協議会、大分県医療機器協会、  
大分県、大分市

**概 要**：当会から副 千秋副会長をはじめ他4名、事務局3名が参加し、大分駅前周辺で「薬と健康の週間」啓発リーフレット、カットバン等を配布し、街頭広報を実施した。



## 国東市薬剤師会

会長 岩 明子

(たかはし薬局)

日 時：令和4年10月22日（土）

場 所：ホームセンターセブン国東店入口付近

参加者：国東市薬剤師会 7名  
東部保健所（国東保健部） 2名

内 容：啓発資材の配布

去る令和4年10月22日（土）、コロナ禍で中止が続いていた啓発活動に3年ぶりに参加させていただいたのでご報告致します。

国東市では、東部保健所（国東保健部）と合同で行っており、今年度も保健所職員2名と薬剤師会より7名が参加し、ホームセンターの駐車場入口付近をお借りして啓発資材の配布を行いました。

当日は、秋らしい、よく晴れた爽やかな天気にも恵まれました。雨天だったらとか、白衣1枚では肌寒いかもと、案じていましたが、何よりの出だしです。

会員同士集合してのイベント参加は久しぶりでしたので、賑わいを期待していたものの最初は人出が少なく、淡々と資材配布や声掛けをしていました。その内、隣接するガソリンスタンドにも活動範囲を広げることが出来、段々と夕方の買い物客の方も増え、各人が声掛けや啓発活動を行うことが出来ました。

お薬相談などは、その場では無かったのですが、誰一人として断られることや邪険にされることなく、活動に耳を貸していただけたことを有難く思いました。

資材として、絆創膏やウェットティッシュと共に医薬品及び薬剤師等の専門家の役割に関する正しい知識について記されたパンフレットをお渡ししていますので、帰宅後ゆっくりと目を通していただき、最寄りの薬局やかかりつけの薬剤師にご相談いただけると幸いです。

ここ数年はコロナ禍にあり、自身の薬局内以外で、他人と近づいて話すことを避けていたので、久しぶりの感覚を味わうことが出来ました。まだまだ収束とは言えない状況ですが、感染には十分注意しながら来年も活動出来ることを願います。

最後に、場所の手配をしてくださった保健所の方と参加してくださった会員の皆様のおかげで無事成功しましたこと、感謝いたします。



## 豊後大野市薬剤師会

### かかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師の推進活動報告

まえはら調剤薬局 二ノ宮 綾子

日 時：令和4年10月10日（月・祝）スポーツの日 9:00～11:45

場 所：三重町大原総合体育館（フレッシュランドみえ）

参加者：豊後大野市薬剤師会 8名

豊肥保健所 2名

内 容：お薬相談会を開催

#### 【目的】

広く県民の健康相談に対応し、かかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師の推進を行う。

麻薬・覚醒剤乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」の標語をアピールし、麻薬、覚醒剤、シンナー、大麻、危険ドラッグの薬物乱用の防止および向精神薬の医療で使用される薬の適正使用を推進する活動を行う。

10月10日（月・祝）スポーツの日（9:00～11:45）、三重町大原総合体育館（フレッシュランドみえ）にて豊後大野市薬剤師会と豊肥保健所合同で「薬と健康の週間」（令和4年10月17日～23日）の啓発活動としてお薬相談会を開催しました。

イベント参加者は豊後大野市薬剤師会8名、豊肥保健所2名でした。

会場にはお薬相談カウンターを3か所設け、麻薬・覚醒剤乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」とお薬手帳、かかりつけ薬剤師、かかりつけ薬局の紹介DVDを流して市民の皆さんをお待ちしていました。

出足が鈍く、当初不安になりましたが、天気が良い同施設内では「スポーツの日」のイベン

トで体力測定会や理学療法士会によるストレッチ指導などもあり、小さな子どもさんを連れた若い家族から、お年寄りまで老若男女問わずたくさんの方が足を運んでくださいました。

3年ぶりのイベント開催のため、今回のイベントを知らずに体育館を訪れた方も大勢いらっしゃいましたが、3年前までのイベントを覚えておいでの方からは「骨密度測定はないのですか？」とのお問い合わせもいただき、楽しみにしていたという言葉に申し訳ないという気持ちと同時に待っていてくださった方がいたことに嬉しくなりました（今回残念ながら、お薬相談カウンターのみの設置となってしまいました）。

お薬相談カウンターでは、外用薬の塗り方や内服薬の服用方法、保管方法など基本的な質問や、使用している薬の飲み合わせや使用目的、副作用についてなどさまざまな相談をお受けしました。「中々お医者さまには相談できないんだけど、こんなにたくさん薬を飲んでも体が悪くならないの？」「一緒に飲んでも大丈夫？」「これから、手術を受けるのだけど、別のお医者さままで処方してもらっている薬は使っていて大丈夫？」と皆さん何かしらご自分の服用されている薬に疑問や不安を抱きながら過ごされていた

のかと改めて実感させられました。こちらで判断できる限りの説明だけでも、不安が解消され、「相談してよかった。」と明るいお顔になって帰って行かれる姿を見て、薬剤師のちょっとしたアドバイスが患者さまのアドヒアランスにつながることで再実感できました。

お薬手帳を持参され相談カウンターにお見えになられた方もいっしょに、積極的に質問される姿を拝見して、日ごろ薬局での業務では時間に追われ、患者さまの満足いく対応ができていなかったのでは？と個人的に反省させられました。

今回のイベントで用意した薬の適正使用やお薬手帳の活用などのパンフレットは120部すべてお配りすることができました。市民の皆さんに少しでも薬剤師会の活動に興味を持っていただけるきっかけになると嬉しいです。

来年も無事イベントを開催して、皆さんの期待にお応えできるとよいなと思いました。

休日の午前中と短い時間でしたが、市民の皆さんの声に触れる機会をいただき、たいへん勉強になりました。明日からの薬局での業務に役立てていきたいと思います。ありがとうございました。



## 大分県薬剤師会薬事情報センター

### 令和4年度 おくすり110番報告

本年度も「薬と健康の週間」で、大分県薬剤師会における「おくすり110番」が実施されましたので結果を報告致します。

今年度も昨年同様、コロナ禍の状況下を鑑みて3密を避けるため相談回答者を午前、午後各1名の対応とし、日曜日を除き6日間相談を実施しました。24件の相談があり、6割以上の15件が女性でした。

今年度は50歳以上の相談者で、60歳～70歳代で全体の8割弱にあたる18件でした。大分駅周辺で実施した啓発活動がニュースで放送され、22日（土）の新聞にも記事が掲載されま

した。土曜日に5件の相談があり、新聞やテレビの影響力は大きい事を実感しました。なお、昨年同様に1件の相談時間が20分前後でした。

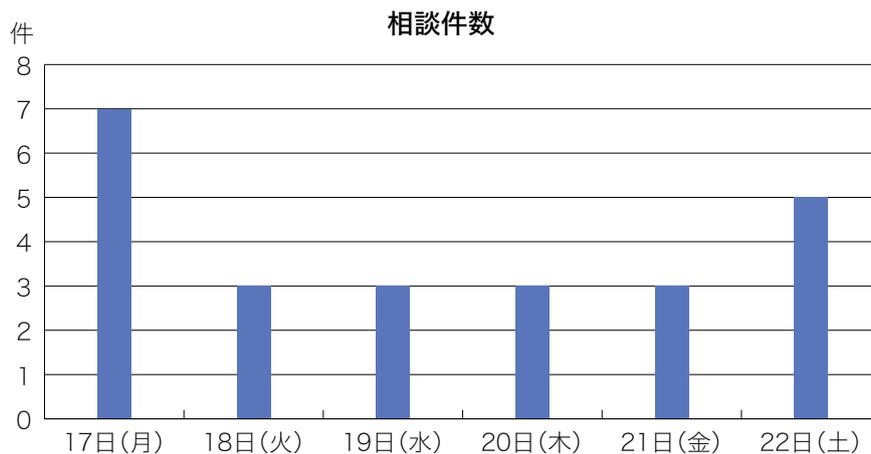
相談内容では、薬を継続することや治療法への不安などに関する質問が多く、情報が氾濫する時代の中で患者が正しい情報を知りたいと思う気持ちを痛感しました。その他漢方や薬の飲み合わせ、薬の副作用に関する質問も寄せられました。

会員の皆様にはご多忙の中、ご協力賜わり厚く御礼申し上げます。

#### 統計データ

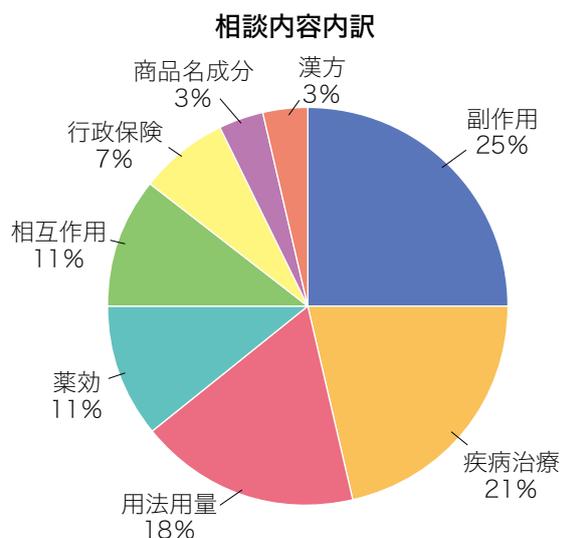
##### 1. 相談件数

	17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)	22日(土)	合計
午前	6	1	0	1	2	2	12
午後	1	2	3	2	1	3	12
合計	7	3	3	3	3	5	24



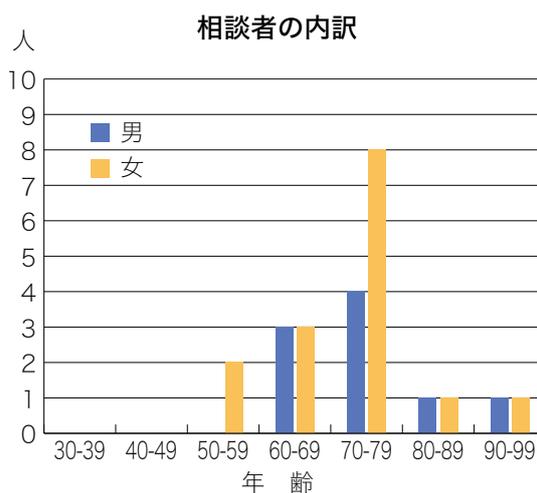
## 2. 相談内容内訳

相談内容	件数 (延べ)
副作用	7
疾病治療	6
用法用量	5
薬効	3
相互作用	3
行政保険	2
商品名成分	1
漢方	1
計	28



## 3. 相談者の内訳

年齢	男	女
30-39	0	0
40-49	0	0
50-59	0	2
60-69	3	3
70-79	4	8
80-89	1	1
90-99	1	1
計	9	15



## 4. 過去6年間の相談件数推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	15	45	10	11	12	24

# 第81回 九州山口薬学大会

女性薬剤師部会 担当理事 前原 理佳  
(ふるさと薬局)

大会テーマ

## 未来への礎 - 変化と再構築 -

日時：令和4年9月18日(日)・19日(月・祝)  
会場：熊本城ホール (Web開催)  
主催：公益社団法人 熊本県薬剤師会  
開催方式：ハイブリッド開催



会場入口



大会本会議



特別講演



女性薬剤師分科会



薬科機器展示

第81回九州山口薬学大会は台風19号到来の中ハイブリッド開催されました。当日は避難アラートが出ており、宿泊先ホテルには避難宿泊も多く見られました。このような中での開催は、熊本県富永孝治会長の熊本地震で皆様からの支援へのお礼と復興した熊本を見て頂きたいとの強い思いがあったと聞き、結果大成功の大会となりました。

九州山口薬学大会の中で数年ぶりとなった女性薬剤師分科会は、世界経済フォーラム2022年7月にジェンダーギャップ指数（「経済」「教育」「健康」「政治」の4つの分野のデータから作成された総合スコア）の順位が146カ国中116位だったことを機に「ジェンダー平等、共に認め合う社会へ」をメインテーマとし皆で考える機会として開催されました。

最初に厚生労働大臣政務官本田あきこ参議院議員より「当たり前を見直す」とのテーマで、ジェンダーギャップの問題から女性の経済的自立について、また アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の気づきの必要性、各分野における女性活躍の推進と女性登用目標達成にむけてのご講演がありました。

NPO法人HAP理事長宮原富士子先生からは、セクシャル・リプロダクティブ・ヘルスライツ「自分の人生を自分で選択できる、そんなあたりまえをすべての人に」の理念のもとに、女性をサポートできる一番身近な存在は薬剤師であり、薬局の在り方そのものが女性のメンタルや体調を支えるものであるとご講演がありました。

他県のご講演では、各県会員のジェンダー平

等についての意識調査アンケートから今後の活動の方向性決定へ導くための結果考察が行われました。男女世代問わず行われた各県のアンケート調査そのものが、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の気づきとなる良い機会であったと考えます。

大分県薬剤師会女性部会からは、女性の視点をいかしてのこれまでの活動報告（※子育て介護での休職からの再就職支援とマニュアルの作成研修の実施 ※県民に向けて薬剤師の職能理解と最近の話題に沿ったテーマでの公開講座 ※公共機関の開催する子育てイベントに参加 ※研修での託児所の設置 ※コロナ禍のパンデミックの記録集を後世に残すため作成）を行い、活動をとおして女性の働き方生き方、さらに意思決定の場に女性がひとりだけではなく、複数いること（202030達成）で偏りのない決定がされることなどを考察発表させていただきました。

大分県薬剤師会女性部会のこれまでの長い歴史の中で培った多くの女性薬剤師の途切れない活動こそがメインテーマ「ジェンダー平等・共に求め合う社会」そのものであると台風一過、女性薬剤師分科会大会すべてを終えて感じたこととございました。

人生100年時代において薬剤師の職業人生は長くあるべきであり、これからもあらゆる視点での活動ができ、無意識の思い込みや男女どちらかに不利に動かないよう、大分県女性薬剤師部会として持続的な活動発展をめざしていきたいと考えます。



本田あきこ先生



熊本県女性薬剤師会 清藤克代会長を中心に



# 第55回 日本薬剤師会学術大会

メインテーマ

「<sup>ゆい</sup>結」

～地域と共に未来へ～

会 期：令和4年10月9日（日）～10日（月・祝）

会 場：宮城県仙台市（仙台国際センター）

主 催：公益社団法人日本薬剤師会

一般社団法人宮城県薬剤師会

開催方式：現地開催およびWeb開催（ライブ配信）のハイブリッド開催



## 参加報告

災害対策委員会 委員 谷池 仁志  
(中村病院)



2022年10月9日(日)から10月10日(月・祝)の2日に渡り、仙台国際センターにて開催された、第55回日本薬剤師会学術大会に参加したので、ここに報告する。仙台と言えば、第44回の日本薬剤師会学術大会を開催予定であったが、東日本大震災による甚大な被害のためにやむなく中止した開催地である。震災から11年を経て、『結』～地域と共に未来へ～というテーマのもと、未来へ向けた学術大会が行われた。

本学術大会では、新型コロナウイルス感染症のみでなく、薬剤耐性対策といった感染制御をはじめ、がん化学療法や在宅医療、医療のデジタルトランスフォーメーション、災害医療についてなど、幅広い内容の分科会や発表が行われていた。今回、私は大分県薬剤師会 災害対策委員として、「(公社)大分県薬剤師会における会員施設でのBCP作成状況」という演題にて、口頭発表を行った。内容については、今年9月に熊本で開催された第81回九州山口薬学大会にて、今年度災害対策委員長となられた小路晃平先生がポスター発表をされており、会報にて報告予定とのことであるため、そちらを参照していただきたい。発表後はご質問もいただき、多くの先生に興味を持っていただけたと感じた。

会場には「復興支援感謝パネル」が設置され、東日本大震災発災時からの記録写真や薬剤師班の活動報告パネルが掲載されており、宮城県内外から多くの支援があった事が分かった。もちろん薬剤師だけではなく、多職種からの支援が

あった事は言うまでもないが、薬剤師も復興の一翼を担う事ができたのだと改めて感じた。



復興支援感謝パネル

また、屋外には宮城県薬剤師会が保有するモバイルファーマシー(以下、MP)と、災害対策用の緊急車両が展示されていた。MPはキャンピングカーを改装した「災害時医薬品供給車」である。緊急車両はリフトアップカスタム等により、浸水した道であっても、水深100cm以下であれば走行可能であり、道路の亀裂や障害物も乗り越えられる仕様となっている。この特性を活かし、「医薬品や資材を被災地へ届ける」ことを目的としている点がMPと異なる。大分県薬剤師会もMPを保有しているが、当会のMPとは異なり、宮城県のMPは床にカーペットタイルが敷き詰められており、「土足でも可」という状態であった。普段見ることができないMPの内部をそのまま見学できるということから、緊急車両と併せて多くの参加者が興味深そうに見学していた。



宮城県薬剤師会保有 緊急車両



宮城県薬剤師会保有 MP

新型コロナウイルス感染症拡大から、学術大会は現地のみでなく、Webでの参加が可能となってきた。私自身も最近ではWeb参加としてきたが、今回は久しぶりに現地参加させていただいた。会場には7,000人を超える参加者が集まり、ポスター発表会場のみならず、企業展示ブースも大変な盛り上がりを見せていた。一部には他県の先生方が描いた絵画や写真展といった芸術品も展示されており、中には新型コロナウイルスのワクチン調製で使用されたキャップやシリンジ等で作成されたマンボウといったユニークな作品もあった。私も多くの先生方とお話する機会をいただき、現地でしか味わえない「顔の見える繋がり」の良さを改めて体感した。



有志による展示品

最後に、今回口頭発表の機会を与えてくださった伊藤裕子先生をはじめ、参加にあたりスライド作成にご助力いただいた災害対策委員会の先生方に謝意を述べ、終わりの言葉とさせていただきます。



# シリーズ 資格紹介

## 大分県ではまだ少ない 小児薬物療法認定薬剤師 とってみませんか？

ワタナベ薬局 上宮永店 松本 康弘  
(中津薬剤師会)

今回紹介するのは小児薬物療法認定薬剤師です。「小児の調剤・服薬指導」というと「手間がかかる」、「小児用量の換算が面倒」、「保護者を介しての服薬指導は大変」等々で、あまり薬剤師には人気がありません。このことは裏を返すと、投与量や投与間隔だけでなく、服薬方法や医薬品の取り扱いなどにおいても、細心の注意を払う必要があります。薬物療法を行う際は専門的な知識が必須であるということを示しています。このような小児の特殊性を理解した専門の薬剤師を育成するために日本小児臨床薬理学会と日本薬剤師研修センターが共同で小児薬物療法認定薬剤師制度が創設されました。ここでは取得するプロセスを紹介します。

### 1. 小児薬物療法認定薬剤師になるには どうする？

#### ■ 受験資格

保険薬局または病院・診療所での実務経験が3年以上あり、現在も保険薬局または病院・診療所に勤務している薬剤師だったら、誰でも受けられます。

#### ■ 認定条件

小児薬物療法研修会の受講と、レポート提出です（図参照）。

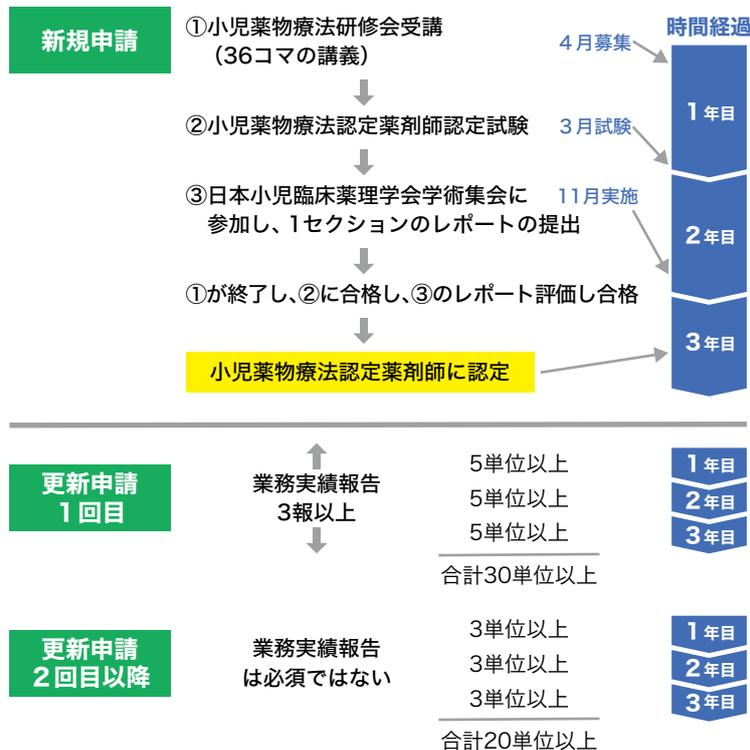


図. 小児薬物療法認定薬剤師資格を取るまでと、更新の手続き（時間経過も書いてます）。

## 1. 小児薬物療法研修会

まずはPECSの登録は必須です。4月上旬に受付が開始されますので、PECSから小児薬物療法研修会の受講を申し込んでください（早い者勝ちなのです。申し込み開始されたらすぐ応募してください、あっという間に一杯になります）。研修会は7月から翌年の2月までに、36コマの講義をe-ラーニング（オンデマンド）で受講します。受講確認するためにスライド中にキーワードが組み込まれています。研修が終了すると3月に実施される、小児薬物療法認定薬剤師認定試験の受験資格が得られます。試験は昭和大学・旗の台キャンパスで行われ、試験時間は70分間で、問題は70問、マークシート形式です。

## 2. レポート提出

小児薬物療法研修会認定試験に合格すると、その年の末日までに日本小児臨床薬理学会学術集会に1回参加し、参加したいずれか一つのセッション等に関するレポートを提出します。

レポートは選定したプログラムの①概略と論点を400～600字で記載、②関連論文を検索し、選定したプログラムと関連論文に対する見解と考察を400～600字で記載、③認定取得後、小児薬物療法認定薬剤師として考えていきたいこと、活動していきたいこと、配慮していきたいことなどを400～600字で記載。出来上がったレポートはPECSより送って、評価を受けます。評価結果がAまたはBの場合が合格です。

### 2. 更新手続き： 通った後も大変です・・・

小児薬物療法認定薬剤師を無事取得しても、ボーッとできません。3年たつと更新手続きをしなくてはなりません。更新には単位が必要で、1回目は必須単位を含む30単位以上（1年間に5単位は必須）、2回目以降の20単位（3単位

/年以上）です。単位は研修センターが管理している集合研修で「適用（小児認定）」と書かれたもの、または研修認定薬剤師制度に基づく実施機関として登録されたプロバイダーが提供するe-ラーニング等の受講で付与されます。また、3年間で1回以上日本小児臨床薬理学会学術集会への参加が義務付けされています。

特に大変なのが初回の更新時の業務実績報告（認定期間内に実践した異なる種類の小児薬物療法に関する薬学的ケアの報告）です。当初は3年間で9報以上でしたが、9割の方が更新できず、ドロップアウトしました。その後、改善され現在は3報以上となっていますが、それでも症例報告の経験がないと保険薬局では大変です。

## 3. 資格を取った理由

私が取得したのが、2016年ですが、すでに6年間経過しました。よく「認定薬剤師をとって何が良いの？」と聞かれます。その時に答えるのが、他の薬剤師との差別化です。他の人と同じでは面白くないじゃないですか？自分のアイデンティティを確立するためにも、違う資格を取りたいと思い、勉強しました。大学を卒業して保険薬局に就職して3年くらい勤めると、仕事のことは殆どのが分かるようになります。5年も過ぎると、管理薬剤師だってできるようになってきます。そうになると、65歳までの残りの30年間何を目標に過ごそうと思いませんか？そのまま毎日同じことを繰り返しても良いと思いますが、次のステップとして、より専門性を極めてみてはどうでしょうか。ちなみに小児薬物療法認定薬剤師は全国でも734人、大分では3人しかいません！とても希少価値の高い資格です。取得したいと思う方は連絡ください、お手伝いできます。

# 検査センター だより



中津市／三光コスモス園

## Contents

2022年11月

解体・修繕工事に対するアスベスト事前調査結果の  
報告が義務付けられました

食中毒　－シリーズIX－

検査センターのお仕事　密着シリーズ⑩  
～地下タンク編～

TEL 097-544-4400　FAX 097-546-8190

URL <http://www.oitakensa.jp/>

E-mail [soumu@oitakensa.jp](mailto:soumu@oitakensa.jp)

## 解体・修繕工事に対するアスベスト事前調査結果の報告が義務付けられました

個人の住宅を含む建築物などの解体・改修工事を行う施工業者は、工事の規模、請負金額にかかわらず、事前に法令に基づくアスベスト使用の有無の調査（事前調査）を行う必要があります。

そのうち一定規模以上の工事については、令和4年4月1日から事前調査結果を都道府県等に報告することが義務化されました。

### 事前調査結果の報告対象となる工事・規模基準

- ・ 建築物の解体工事（解体作業対象の床面積80㎡以上）
- ・ 建築物の改修工事（請負金額が税込み100万円以上）
- ・ 工作物の解体・改修工事（請負金額が税込み100万円以上）

※石綿の含有がない場合も報告が必要

事前調査は、現時点では（一社）建築物石綿含有建材調査者協会が認定する「建築物石綿含有建材調査者」または（一社）日本アスベスト調査診断協会の登録者による調査が「望ましい」とされており、令和5年10月以降はこれらの有資格者による調査が義務化される予定です。

事前調査の結果、アスベスト有りの場合（または有りとみなす場合）は、法令に基づく飛散防止・ばく露防止の措置が必要となります。適正な措置を行う上で、アスベストの有無を判断する事前調査は大変重要です。建材が複数層で構成されている場合には、どの部位にアスベストが含有しているかによってその後の解体費用や工期も大きく変わってくるため、試料採取時の判断が重要になります。

当センターには「建築物石綿含有建材調査者」の有資格者が3名在籍し、今年度（9月末現在）、既に24件の事前調査を行っています。分析を行うAランク認定技術者（公益社団法人日本作業環境測定協会）も2名おり、アスベスト含有有無の分析も249件実施しています。また、解体作業時に周辺へのアスベスト飛散状況を把握するために行う、空気中のアスベスト粉じん濃度測定も実施しています。

今後も正確な調査・分析を行い、信頼性のある報告書の作成に努めていきます。

薬局も事前調査の対象になりますので、解体・改修等ございましたら、当センターへご連絡下さい。

## 食中毒　－シリーズⅨ－

今回は植物性食中毒、いわゆる有毒植物<sup>1)</sup>及び毒キノコ<sup>2)</sup>について、紹介します。

植物の中には、薬用になるものや食用になるものがある一方、毒成分を持つ植物も多くあります。有毒植物は身近なもので200種類程度、毒キノコは約200種類とされています。日本には約5,000種類程度のキノコが生息しているといわれており、そのうち食べられるとされているキノコは100種類程度ですので、多くは食べられるかどうかも分かっていないことになります。

**植物性食中毒の発生状況**について、厚生労働省の統計及び大分県食中毒発生状況を参考に、2012年から2021年までの10年間の取り纏めを下表1に示します。家庭内での発生事例が多いことから、事件数に比して、患者数が少ない傾向を示すという特徴があります。

表 1. 植物性食中毒発生状況

原因物質	事件数 (件)		患者数 (人)		死者数 (人)	
	全国	大分県	全国	大分県	全国	大分県
有毒植物	201	1	749	1	16	－
毒キノコ	302	4	820	9	3	－

**植物性食中毒の原因となる有毒植物及び毒キノコの特徴**について、有毒植物と毒キノコに分けて、表2及び表3に示します。

表 2. 【有毒植物】

食用植物	間違えやすい有毒植物	類似する部位	主たる有毒成分
ニラ、ノビル、タマネギ	スイセン	葉、鱗茎	アルカロイド (リコリンなど)、シュウ酸カルシウム
ジャガイモ	－	－	ステロイドアルカロイド配糖体
ゴボウ、オクラ、モロヘイヤ	チョウセンアサガオ	根、種	アルカロイド (アトロピン、スコポラミンなど)
サトイモ	クワズイモ	茎、根茎	シュウ酸カルシウム
ギョウジャニンニク	イヌサフラン	葉	アルカロイド (コルヒチン)
モリアザミ	ヨウシュヤマゴボウ	根	硝酸カリウム、フィトラッカサポニン
フキノトウ	ハシリドコロ	新芽	アルカロイド (アトロピン、スコポラミンなど)
モミジガサ、ヨモギ	トリカブト	若葉	アルカロイド (アコニチンなど)
ニラ	スノーフレーク	葉、鱗茎	アルカロイド (リコリンなど)

**主な症状：**スイセンは食後30分以内で吐き気、嘔吐、頭痛、悪心、下痢、流涎、発汗、昏睡、低体温などの中毒症状を呈し、クワズイモは悪心、嘔吐、下痢、麻痺、皮膚炎などの中毒症状が、イヌサフランは嘔吐、下痢、皮膚の知覚減退、呼吸困難などの中毒症状を呈し、重症の場合は死亡することもあります。

表3. 【毒キノコ】

食用キノコ	間違えやすい毒キノコ	主たる有毒成分
ヒラタケ、シイタケ、ムキタケ	ツキヨタケ	イルジシS、イルジシM、ネオイルジシ
ホンシメジ、ハタケシメジ、ウラベニホテイシメジ	クサウラベニタケ	溶血性タンパク、コリン、ムスカリン、ムスカリジン
—	テングタケ	イボテン酸、ムシモール、ムスカリン類など
カヤタケ、ナラタケ、ホテイシメジ、アカハツ、チチタケ	ドクササコ	アクロメリン酸、クリチジン、スチゾロピン酸、異常アミノ酸など
ニセアブラシメジ、チャナメツムタケ、シイタケ	カキシメジ	ウスタリン酸
ベニナギナタタケ	カエントケ	トリコテセン類

**主な症状：**ツキヨタケは食後30分から1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の中毒を起こす。クサウラベニタケは食後20分から1時間程度で嘔吐、下痢、腹痛等の消化器系の中毒を起こすとともに、唾液の分泌、瞳孔の収縮、発汗などの症状も現れる。テングタケは食後30分程度で嘔吐、下痢、腹痛等の消化器系の中毒症状が現れ、神経系の中毒症状、瞳孔の収縮、発汗、めまい、痙攣等で呼吸困難を呈する場合があります。多くは1日程度で回復するものの、過去には死亡例もあります。

植物性食中毒の予防策は、

- 採らない。
- 食べない。
- 売らない。
- 人にあげない。の4原則が大切です。

加えて、食用植物を栽培する場合に注意点があります。

1. どこに何を植えたかわかるように、必ずネームプレートをつけましょう。
2. 食用植物と観賞用植物は、明確に区分けして植えましょう。
3. 何か植えたら家族にも伝えましょう。

参考文献

- 1) 厚生労働省ホームページ「有毒植物に要注意」
- 2) 厚生労働省ホームページ「毒キノコに要注意」

**毒 有毒植物に要注意**

山菜狩りなどで誤って有毒な野草を採取し、食べたことにより、**食中毒**が発生しています。有毒植物による食中毒で、**死者も発生**しています。

食用の野草と確実に判断できない植物は **絶対に** **採らない! 食べない! 売らない! 人にあげない!**

家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう。  
山菜に混じって有毒植物が生えていることがあります。山菜狩りなどをするときは、一本一本よく確認して採り、調理前にもう一度確認しましょう。

<食用と間違いやすい有毒植物の例>

スイセン 及び スノーフレーク    バイクイソウ    イヌサフラン    クワズイモ

厚生労働省ホームページより抜粋

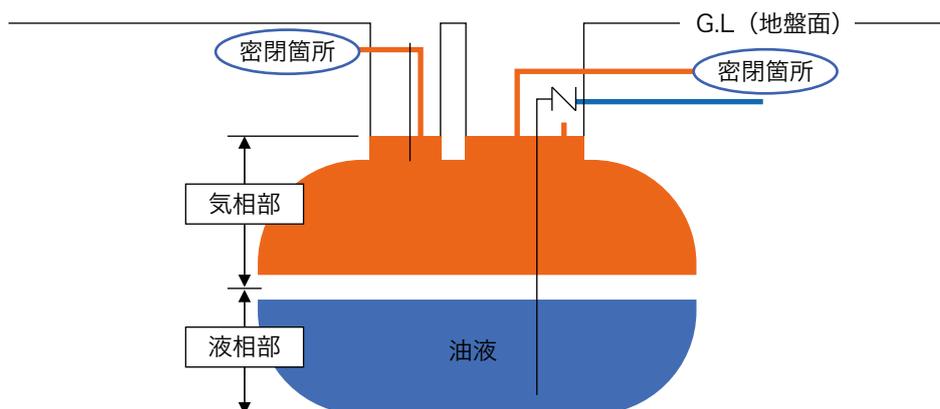
## 検査センターのお仕事 密着シリーズ⑱ ～地下タンク編～

毎回、当センターの業務内容を分かりやすく紹介している「密着シリーズ」。第19回は地下タンクの検査について紹介します。

地下タンクとは、地下に埋設された重油等（危険物）を貯蔵するタンクのことをいいます。冷暖房及び給湯設備がある施設では燃料源として灯油又は重油を使用しており、地下タンクにて貯蔵されていることがあります。この地下タンクは老朽化にともない亀裂等が発生すると、貯蔵している危険物がタンク外へ漏洩する可能性があり、事故の原因だけではなく環境へも被害を与えます。これを防止するため、消防法にて定期的なタンクの漏洩点検が義務付けられています。また、地下タンク本体以外にも注入管、通気管、戻り管、吸引管も地下に埋設されていれば漏洩の要因となりうるので検査対象となります。

### 地下タンク検査の概要

地下タンク内は油部分の液相部と気相部と付随する各配管に分かれています。



付随配管等を密閉することで検査範囲を密閉し検査を行います。

気相部、液相部、付随配管（必要時）の検査を次に示す方法を組み合わせ検査を行います。



密閉の様子



作業の様子

## 検査方法

**加圧試験**：タンク本体、付随配管

地下タンク内の油液を空にし、検査範囲内を密閉させた後、窒素ガスを用いて20kPa（地下水位に応じて検査圧力は上がります）の圧力で加圧し一定時間の圧力変化を測定し漏洩の有無を判定します。

**微加圧試験**：気相部試験

地下タンク内に油液を貯蔵したまま、検査範囲を密閉させた後、窒素ガスを用いて2kPaの圧力で加圧し一定時間の圧力変化を測定し漏洩の有無を判定します。

**微減圧試験**：気相部試験

地下タンク内に油液を貯蔵したまま、検査範囲を密閉させた後、窒素ガスを用いて減圧し大気圧よりも負圧にし、一定時間の圧力変化を測定し漏洩の有無を判定します。

**液相部試験**

タンク内の液相部を対象とした検査です。聴音検査と水位検査があり、地下タンクと周りの地下水の水位の状況によって検査方法が決まります。

### (聴音検査)

密閉したタンク内を減圧し、タンク本体または付随配管に振動加速度センサーを付け、タンク外から侵入する気泡音を検知することで漏洩の有無を調べます。

### (水位検査)

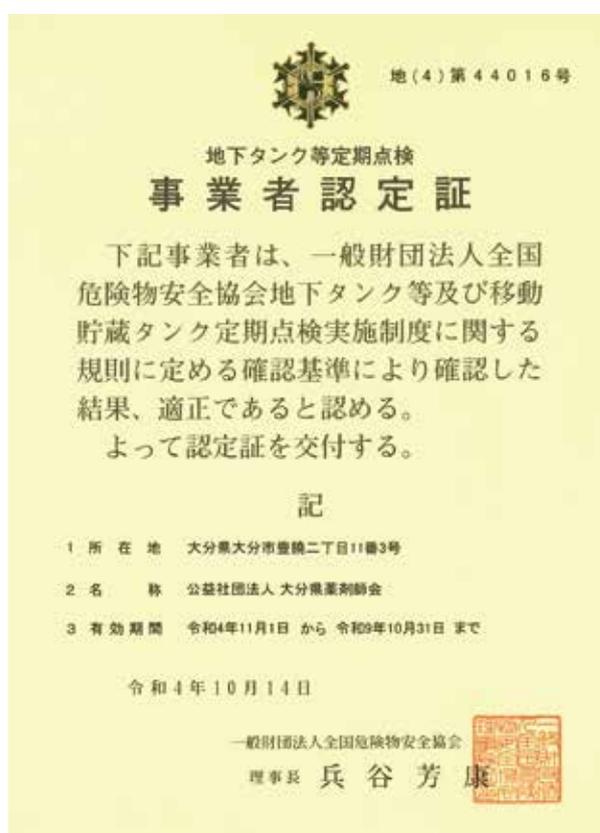
密閉したタンク内を減圧し、タンク内に磁歪式液面変位センサーを付け、外部から侵入した水による水位変化で検知することで漏洩の有無を調べます。



磁歪式液面変位センサー

地下タンク保有者の義務である定期点検の中の一部として漏れの検査（地下タンク等漏洩検査）があります。この検査は確実に維持管理された点検資器材と点検の方法に関する知識及び技能を有する者が実施しなければなりません。この「点検の方法に関する知識及び技能を有する者」とは、財団法人全国危険物安全協会により実施されている「地下タンク等定期点検技術者講習」の修了者等が該当します。

当センターもこの講習の修了者を有した上で、地下タンク等及び移動貯蔵タンク定期点検実施制度に関する規則に基づき適正な点検が実施できる事業者として地下タンク等定期点検認定事業者に認定されています。今後もご依頼いただいた施設に対して適正な漏洩点検に尽力していきます。



# O.P.A 薬局 だより

## Contents

2022年11月

O・P・A薬局なう（保戸島診療所勤務記）

〒870-0855 大分県大分市豊饒二丁目10番9号  
TEL 097-544-0234 FAX 097-544-0245  
URL <http://www.oitakenyaku.or.jp/opa/>  
E-mail [opa@oitakenyaku.or.jp](mailto:opa@oitakenyaku.or.jp)

## O・P・A薬局なう (保戸島診療所勤務記)

保戸島診療所担当勤務薬剤師の濱田です。

朝、徒歩で亀川駅まで歩き、亀川駅から津久見駅まで電車で1時間30分、それからフェリーで保戸島まで25分の長い行程にあります。帰りも同じです。過疎地になりつつあり、交通の連携が乏しく拘束時間が長くなるのが難点です。



フェリーから見た保戸島



保戸島⇄津久見 高速船

保戸島は、島の内海にほとんどの島民が暮らしています。漁師さんが多く、しかも高齢化が進んでおり、島の方々のほとんどが診療所の常連さんとなっています。慢性の疾患を患い、薬が手放せない方々が多く、診療所通いが日課という方もおられます。診療所に顔を出すことで安否確認ができるという利便性もあります。

さて、4月から保戸島に通って約半年が過ぎ、島の生活にも慣れてはきましたが、なにせ、通い婚みたいで肩身が狭い気がします。

せめて、仲間を増やそうとせっせと地元在住の島猫に食料の面から取り入れることに仕事以上に努め、ようやく成功し、一地区の猫の仲間は無事に加わらせていただきました。(猫が大好きで家にも「すず」という美人猫がいます。)



今では、島に着くなりお迎えしていただき、帰りもフェリー乗り場の手前までお見送りをしていただく榮譽にも浴しています。猫に好かれる→良い人→人畜無害で悪い人ではない好人物であろうとのイメージ戦略は成功したようです。

フェリーで来て、フェリーで帰る単調な日々ですが、島の方々は、一人ひとり個性が強く調剤時の対応も、毎日が日々新鮮です。お年寄りが多いので、同じことの繰り返しの連続ですが、自然にやさしい素朴な島の方々に癒されて穏やかに業務に励むことができます。



保戸島診療所



民家と漁船

島の皆様方の健康に少しでも貢献できるよう日々がんばりたいと考えています。保戸島の料理も伊勢海老・ごま豆腐・まぐろ丼・新鮮な刺身・いか等美味しいものばかりです。

都会のせわしさを離れ、昔ながらのおおらかさがあり、自然に生きている感がある島です。

是非一度、おいでになってはいかがでしょうか。島の案内地図もあり、散歩もいいですよ。



送り迎えしてくれる可愛い猫ちゃん

